利府町PRおもてなし事業

レトロでかわいい!ボンネットバスに体験乗車できる!

表松島天然の桟橋「馬の背」散策ツアー



発着所:松島海岸レストハウス前

- ①松島発10:30⇒10:45馬の背散策(45分)⇒11:30馬の背発⇒11:45松島着
- ②松島発13:30⇒13:45馬の背散策(45分)⇒14:30馬の背発⇒14:45松島着
 - ※毎回先着25名(定員)となります
 - ※アップダウンがある散策路を歩きます(往復30分程度)
 - ※馬の背にトイレはございません
 - <u>※当日の交通状況により、時刻に遅れが生じる場合があります</u>



ボンネットバス《協力》日本昭和の車保存会 いすがTSD40(1970年式)

北村製作所製ボディで、前面にウィンチのついた4輪駆動車という積雪地仕様のボンネットバスです。 DA640 (排気量6373cc、出力 I 30ps)という直列6気筒ディーゼルエンジンが搭載されており、発動機のような時代を感じさせるエンジン音が特徴です。

元古川営林署の所有で、1980年に宮城県川崎町の峩々温泉が引き取り、「蔵王銀嶺号」と名付けて送迎などに使用してきました。栗原市出身のオーナーが引き取り、2019年にかつての栗原電鉄のカラーに復刻の上、再デビューを果たしました。

天然の桟橋「馬の背」

「馬の背」は長い年月の波の浸食によって今の形となり、約250メートルほど海に突き出た姿から、 天然の桟橋といわれています。先端まで渡り表松島を一望できる絶景ポイントであり、向かいには、 馬の背と合わせて親子の姿に見えることから名付けられた「子馬」も眺望できます。

旅先案内人 利府町観光ボランティア



渋谷金男さん

ミスター利府町民!! 利府でイベントあれば この人あり! 利府を愛し、利府と共に生きる!! 歯に衣着せぬ物言いに垣間見える 優しさと面白さ、確かな知識に旅の楽しさは倍増です(笑)



お乗りの際は「乗車券」を 車掌さんにわたしてね!